



DISTRICT 2500

OBIHIRO



ROTARY CLUB

方針 One for All, All for One

一人はみんなのために、みんなは一人のために 会長 渡辺喜代美

No.3077

第3395回例会

平成26年6月4日

2013-14年度国際ロータリーのテーマ ロータリーを実践し みんなに豊かな人生を



■ゲスト紹介

RI第2500地区 米山記念奨学生 吳 孟勳 様

■会長報告



渡辺喜代美 会長

今年度国際ロータリー・ロン・バートン会長が掲げたテーマは、「ロータリーを実践し みんなに豊かな人生を」。みなさん、このテーマのもとに一年振り返ってみて、どのような年でしたか？ロン・バートン国際会長は、ご自身のテーマのもと現在開催されているシドニー大会に集った多くのロータリアンへ感謝の言葉を述べられていると思います。そのベースは、このテーマの具現化だと思います。数々のプログラムが世界的なレベルで展開され、多くのロータリアンが未来に向けて準備を進めている様子が随時ニュースとして配信されています。『私たち一人ひとりがそれを成し遂げました。私たちの一人ひとりが椅子から立ち上がって、ロータリーを実践してきたので、私たちは人生を豊かなものに変えたのです。』このロン・バートン国際会長の言葉を胸に、今月の強調月間テーマ「ロータリー親睦活動」を帯広RCらしく表現していきたいと思います。どうぞよろしくお願ひします。

■プログラム

「神社から歴史を見る」



プログラム委員会

大野 清徳 会員

今日は大切な時間を頂戴して卓話をさせて頂きましたこと心より感謝申し上げます。

プログラム委員長さんから、平成23年の新年安全祈願で話した「東日本大震災」のお話などして頂けたらとございましたので、そのお話を含めて、「神社から歴史を見る」というお話をさせて頂きます。

要約すれば平成23年1月の新年安全祈願で、大震災が来るかもしれない？ということをお話ししたのですが、端的に申しますと過去の歴史を遡ってみたということです。

平成23年の干支ですが、その前に干支は十干（じっかん）と十二支の組み合わせで、60通りあります。ですから60歳で還暦を迎える干支が一巡するのですが、平成23年の干支は「辛卯（かのとう）」になります。

平成23年の120年前の辛卯の年、明治24年（1891年）10月28日に濃尾地震がありました。死者7,273人、負傷者17,175人というものです。そしてその年から更に120年前の明和8年（1771年）4月21日に八重山地震があり、死者・行方不明者12,000人と記録にありました。過去120年周期でこのような大きな地震があるから、今年は危ないかもしれない、そういう

ったお話をさせて頂いたもので、過去の歴史を遡って注意を喚起したものでした。



さて、帯廣神社の石鳥居ですが、鳥居の裏に「岐阜県人親睦会」と刻まれています。先ほど申し上げました濃尾地震で被災され家や職を失った方が、帯広の開拓に入つたもので、その方々が奉納されたと思われます。

ところで、岐阜県人で帯広実業家であり、政治家、そして帯広ロータリークラブの会長を務めた方をご存じでしょうか。そうです中島武市さんですね。神社の馬の銅像は帯広市の市政記念に奉納されたのですが、同時に碑文を見ますと、禁酒禁煙を10年満了した記念に中島武市さんが奉納したと刻まれています。

更によくご存じの神社向かいの公園にある依田勉三翁の銅像も、中島武市さんが土地を含めて市に寄贈したものです。ですから公園の名前は「中島公園」といいます。



さてこの写真は東日本大震災発生から13日後の岩手県釜石市鵜住居町の写真です。私が撮ったのですが、中央上に神社が見えます。地震直後ここにいた若い宮司さんは、歩いて5分程度の自宅に帰り、その後神社に戻っていき、押し寄せる波を目の前に神社から更に上の山へ逃げて行ったとのことでした。多くの住民はこの山に逃げ込んでいましたが、残念ながら波に呑み込まれていった方々もいたとの話を伺いました。

次の写真は津波が押し寄せてきたところを記した地図ですが、津波が押し寄せたところと、津波の被害を免れたところを示していますが、その境に神社が多く立っており実際に津波の被害から免れました。津波が押し寄せたところでも神社が残っているところもいくつか見受けますが、そこは小高い丘になっているところでした。

東北は過去に貞觀地震の津波や明治三陸地震の津波、そして昭和三陸地震の津波などで多くの死者行方不明者を出しており、石碑などで後世に注意喚起を促しましたが、同時に神社も安全な場所に造ったことも伺えるのです。

さて、話を帯広に戻しますが、帯広開拓の祖「依田勉三翁」は、北海道神宮の末社「開拓神社」にお祀りされています。

これは昭和13年の北海道開拓七十年に、全道から開拓功労者の申請を認め三十六柱が選考され祀られたものですが、残念ながら「依田勉三翁」は選ばれませんでした。

しかし昭和29年9月22日には帯広市長・佐藤亀太郎外の請願により、帯広の農聖といわれた依田勉三を合祀して三十七柱の祭神となりました。

ところで何故日本では主食がお米なのでしょうか、これは天孫降臨の際に天照大御神がお米を子孫に託して、それを植えて生活するようにと言わされたもので、現在でも代々天皇陛下がそれを受け継いで、田植えを行い刈取りを行って天照大御神に毎年お供えをしています。

天皇陛下の御位を継ぐ印として三種の神器がありますが、現在鏡は伊勢神宮に、剣は熱田神宮に、そして皇居劍璽の間に勾玉と剣の形代、そして皇居の宮中三殿という神社の賢所に鏡の形代が祀られています。

戦前は天皇陛下がご宿泊を伴うご視察などでは必ず剣の形代と勾玉を持ってご移動なされていましたが、現在では20年に一度の神宮式年遷宮に際してお持ちになられて御参拝されています。これを「剣璽御動座」といいますが、まさに神話が現在まで息づいていることが伺えるのです。



神社には多くの歴史が眠っています。過去の歴史を見つめながら今何を求められているのか、先人の知恵に触れることも大切なことではないでしょうか。ご清聴ありがとうございました。

■会務報告

小田 剛 幹事

①帯広RC、第6回クラブ協議会開催のご案内

日 時 6月18日(水)午後6時

場 所 なかもり

会 費 2,000円

出席義務者 理事・役員・各委員長

②帯広RC、年度末最終夜間例会開催のご案内

日 時 6月25日(水)午後6時

場 所 ホテル日航ノースランド帯広

二次会 ウィンザー 会費:4,000円

③帯広北RC、夜間移動例会開催のご案内

日 時 6月13日(金)午後6時30分

場 所 ジグザグ

④帯広西RC、夜間例会開催のご案内

日 時 6月13日(金)午後6時30分

場 所 北海道ホテル

※尚、6月12日(木)の繰下げ例会と致します。

⑤帯広東RC、創立30周年記念式典開催のご案内

日 時 6月15日(日)午後2時より

場 所 とかち館

※尚、6月10日(火)の繰下げ例会と致します。

⑥帯広北RC、移動例会開催のご案内

日 時 6月20日(金)午後0時30分

場 所 北の杜

⑦各ロータリークラブ年度末最終夜間例会のご案内

・帯広東ロータリークラブ

日 時 6月24日(火)午後6時30分

場 所 帯広ワシントンホテル

・帯広西ロータリークラブ

日 時 6月26日(木)午後6時30分

場 所 北海道ホテル

・帯広北ロータリークラブ

日 時 6月27日(金)午後6時30分

場 所 ホテル日航ノースランド帯広

・帯広南ロータリークラブ

日 時 6月30日(月)午後6時30分

場 所 北海道ホテル

■委員会報告

・ニコニコ献金

安岡美樹夫 会員(社会奉仕委員会)

今夜開催されます。第2回ロータリー情報寺子屋の講師を担当させて頂きます。どうぞよろしくお願ひ致します。

藤森 裕康 会員

來たる6月25日の最終例会に多くの皆様の参加をお持ちしております。

大野 清徳 会員

本日、卓話をさせて頂きます。どうぞよろしくお願ひします。

・出席報告

廣田 誠 出席委員

6月4日 会員総数91名 免除会員5名 出席数61名 免除会員0名

5月21日 例会のメークアップを含む出席者数及び出席率

A、71名 B、83.5%

■本人誕生日祝

佐藤 幸宏 会員 太田 隆博 会員



■配偶者様誕生日祝い

太田 隆博 会員 木野村英明 会員

小林 善之 会員

■結婚記念日祝

外崎 裕康 会員 橋枝 篤志 会員 木村 裕氏 会員

横尾 俊輔 会員

■6月のプログラム予定

6月11日(水)「精神障がいがあっても社会のために

～スティグマを超えて～」(社会奉仕委員会)

発達ひろば 代表 三浦 潤一 様

6月18日(水)「新会員卓話」 (プログラム委員会)

6月25日(水)「年度末最終夜間例会」 (親睦活動委員会)



↑携帯サイトができました。
バーコードリーダーで読み込む
事ができます。

例会日 / 水曜日 12:30 ~ 13:30

●創立 / 昭和10年3月15日 ●認証番号 / 3820 ●戦後再開 / 昭和25年12月19日

●事務局 / 帯広市西3条南9丁目 経済センタービル4F TEL0155-25-7347 FAX0155-28-6033

●発行 / クラブ広報

●委員長 / 大和田三朗・副委員長 / 中島 一晃

委員 / 下山 正志・野村 一仁・伊藤 誠吾・高橋 猛文・河村 知明・猿川 陽介

●ホームページアドレス / <http://www.obihiro-rc.jp>